

# I 調査結果の概要

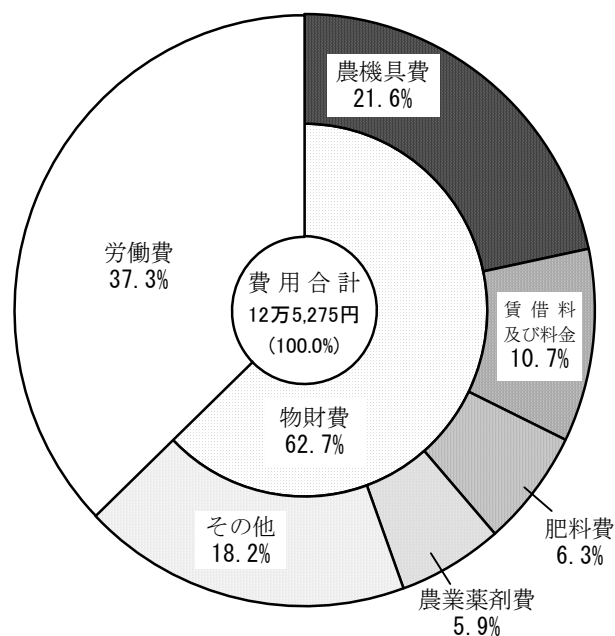
## 1 平成15年産米生産費

(1) 平成15年産米の10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は15万1,901円で、前年に比べ1.1%減少し、60kg当たり全算入生産費は1万8,640円で、前年に比べ7.5%増加した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費が減少したのは、いもち病の発生による農業薬剤費の増加等はあるものの、作業委託の増加や収量減による労働時間の減少により、労働費が減少したこと等による。

(3) 10 a 当たり粗収益は15万1,992円で、収量は減少したものの、自主流通米価格等が大幅に上昇したことから前年に比べ20.4%増加した。

図1 主要費目の構成割合（10 a 当たり）



第1表 米の生産費及び収益性

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	10 a 当たり		60 kg 当たり		
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率	
生産費	物財費	78 526	0.7	9 636	9.5
	労働費	46 749	△ 3.0	5 736	5.4
	費用合計	125 275	△ 0.7	15 372	7.9
	生産費（副産物価額差引）	121 943	△ 1.0	14 963	7.6
	支払利子・地代算入生産費	126 914	△ 0.8	15 573	7.9
	資本利子・地代全額算入生産費	151 901	△ 1.1	18 640	7.5
収益性等	収量	489 kg	△ 8.1	-	-
	粗収	151 992	20.4	-	-
	所得	66 687	60.4	-	-

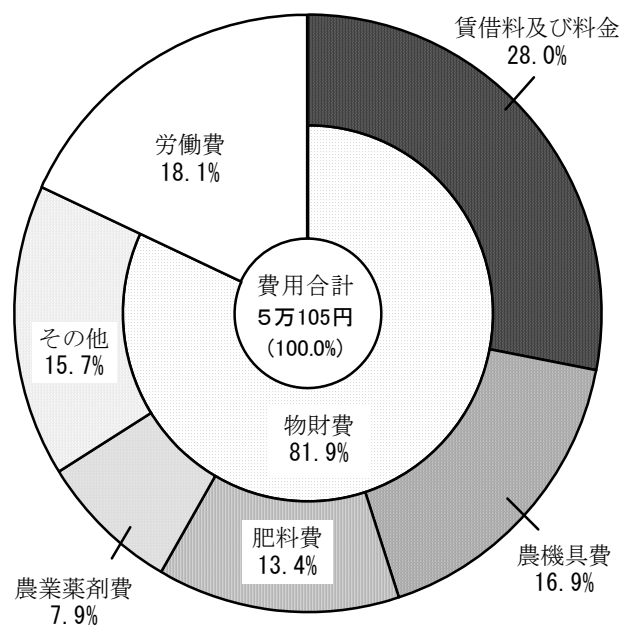
## 2 平成15年産小麦生産費

(1) 平成15年産小麦の10 a 当たり全算入生産費は6万2,156円で、前年産に比べ1.3%増加し、60kg当たり全算入生産費は8,543円で、前年産に比べ1.4%増加した。

(2) 10 a 当たり全算入生産費がわずかに増加したのは、作業委託の増加による賃借料及び料金の増加、赤かび病の徹底防除による農業薬剤費の増加等があったことによる。

(3) 10 a 当たり粗収益は6万2,887円で、前年産に比べ1.7%減少し、10 a 当たり所得は1万7,533円で、11.0%減少した。

図2 主要費目の構成割合（10 a 当たり）



第2表 小麦の生産費及び収益性

単位 { 金額：円  
増減率：%

区分	10 a 当たり		60 kg 当たり	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率
生産費				
物財費	41 048	2.4	5 641	2.5
労働費	9 057	△ 2.5	1 245	△ 2.4
費用合計	50 105	1.5	6 886	1.5
生産費（副産物価額差引）	48 772	1.6	6 703	1.7
支払利子・地代算入生産費	52 784	1.6	7 254	1.7
資本利子・地代全額算入生産費	62 156	1.3	8 543	1.4
収益性等				
収量	437 kg	0.0	-	-
粗収益	62 887	△ 1.7	-	-
所得	17 533	△ 11.0	-	-